

和歌山保健看護学会学会誌投稿規定

1. 投稿者の資格

投稿者は著者および共著者すべて本学会員（賛助会員を除く）とする。但し、編集・広報委員会から依頼された原稿についてはこの限りではない。

2. 原稿の種類

- 1) 原稿の種類は、総説、原著論文、研究報告、研究ノート、その他であり、それぞれの内容は下記のとおりである。

【総説】

保健看護に関わる特定のテーマについて多面的に内外の知見を集め、また文献等をレビューして、当該テーマについて総合的に学問的状況を概説したもの。

【原著論文】

研究論文のうち、研究そのものが独創的で、新しい知見が論理的に示されており、保健看護の知識として意義が明らかであるもの。

【研究報告】

内容的に原著論文には及ばないが結果の意義が大きく、保健看護の発展に寄与すると認められるもの。

【研究ノート】

論文としては未整理であるが、保健看護研究としては知らせる意義のあるもの。

【その他】

保健看護の研究に関する見解等で、編集・広報委員会が適当と認めたもの。

- 2) 投稿論文の内容は、他の出版物（国の内外を問わず）に既に発表あるいは投稿されていないものに限る。重複投稿は禁止する。

3. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、その旨が本文中に明記されていること。

4. 投稿手続

- 1) 投稿原稿は正本1部、副本2部を送付する。
- 2) 副本2部は、著者名、所属等、投稿者を特定できる事項を削除する。
- 3) 原稿は封筒の表に「和歌山保健看護学会学会誌原稿」と朱書きし、下記に書留郵送する。

〒641-0011

和歌山市三葛 580 番地

和歌山県立医科大学保健看護学部内

和歌山保健看護学会学会誌編集・広報委員会

TEL : 073-446-6700 FAX : 073-446-6720

5. 原稿の採否

- 1) 原稿の採否は査読を経て編集・広報委員会が決定する。
- 2) 採択決定後、テキストファイルで保存した本文を含め、原稿一式を保存した USB/CD 等電子媒体を、編集・広報委員会の指定のとおり送付する。
- 3) 編集・広報委員会の判定により、原稿の修正および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。

6. 著者校正

査読を経て、編集・広報委員会に受理された投稿原稿については、著者校正は1回のみとする。ただし、校正の際の加筆は原則として認めない。

7. 原稿執筆の要領

- 1) 原稿は原則として、ワードプロセッサで作成する。
- 2) 原稿はA4版横書きで、1行の文字数を35字、1ページの行数を28行(約1,000字)とし、適切な行間をあける。
- 3) 外国語はカタカナで、外国人、日本語訳が定着していない学術用語などは原則として活字体の原綴で書く。
- 4) 原稿は、「はじめに」・「目的」・「方法」・「結果」・「考察」・「おわりに」・「文献」などの項目別にまとめ、フォントはゴシック体で中央配置する。各項目には数字番号は付けない。サブタイトルを付ける場合は、ゴシック体にはしないで、左詰め配置とする。
- 5) 図、表、写真の記載方法は以下に従う。
 - (1) 図、表および写真は、図1、表1、写真1等の通し番号をつける。
例) 図1 ○○○○○○
 - (2) 図、表および写真は、本文とは別に一括し本文原稿右欄外にそれぞれの挿入希望位置を朱書きする。
 - (3) 図、写真のタイトル位置は図の下側の中央配置、表のタイトル位置は表の上側の左詰め配置とする。
 - (4) 表の縦罫線はできるだけ用いない。
 - (5) 図、表および写真の出来上がりの横幅サイズを記載する。
- 6) 文献の記載方法は以下に従う。
使用した文献を本文中の適切な位置に挿入する。

<冊子文献>

- ・著者名1, 著者名2, 著者名3: 題名. 雑誌名, 巻(号), ページ000-000, 西暦年.
(4名以上の場合は、筆頭者から3名までは列記し、それ以上は他とする)

<例>

- ・看護華子, 和歌山智子, 山田洋子, 他: 看護学生の環境問題への関心. 和歌山看護雑誌, 2(3), 15-22, 2007.
- ・Taro Mikazura: Theoretical nursing in Japan. Bulletin of Nursing College, Wakayama Medical University, 2, 5-14, 2007.

<電子文献>

- ・作成者名. “題名”. データベース名. バージョン, 出版地, 出版社, 出版年, 更新日付. (言語の表示), (媒体表示), 入手先, (入手日付).

<例>

例1. 作成者名が不明

“GSJ F07680:Perisphinctes martelli(OPPEL)”. 地質標本登録データベース. 産業技術総合研究所.
<http://www.aist.go.jp/RIODB/dform/DGEMS/>, (2006-06-30).

例2. 作成者名(Kristensen, O.et al.)を記述, 米国国立バイオテクノロジー情報センター(NCBI)の分子モデリングデータベース(MMDB)

Kristensen,O.et al. “MMDB: 37793: Crystal Structure of the Ib1 Sh3 dimer at low resolution.”
MMDB-Entrez’s Structure Database. National Center of Biotechnology Information.
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/Structure/MMDB/mmdb.shtml>, (2006-06-30).

- 7) 原稿には表紙を付し、上半分には表題、著者名、所属機関名、図、表および写真等の数を書き、キーワードを 3 語程度記載する。下半分には赤字で希望する原稿の種類、別刷必要部数、編集・広報委員会への連絡事項および連絡者の住所氏名などを付記すること。
- 8) 総説、原著希望の場合には、400 字程度の要旨をつけること。要旨は改ページをし、表題と本文を記載する。

8. 著者が負担すべき費用

- 1) 掲載料 原則として無料とする。
- 2) 別刷料 別刷は全て実費を著者負担とする。
- 3) その他 図表等、印刷上、特別な費用を必要とした場合は著者負担とする。

二重投稿についての注意

近年、同じ内容の論文を 2 種類の雑誌に投稿することが問題となっている。編集・広報委員会としては、以前に出版されたものまたは現在投稿中の類似した論文と比較して、以下のすべてに該当する内容の論文を二重投稿とみなして採用しない。

1. 対象が基本的に同じであること
2. 方法が同じであること
3. 結果・考察に新しいものがないこと

掲載後に判明した二重投稿に対しては、その論文の撤回の旨を和歌山保健看護学会誌に掲載することとする。